

# 新潟県 公民館月報

昭和53年5月号

発行所 新潟県公民館連合会

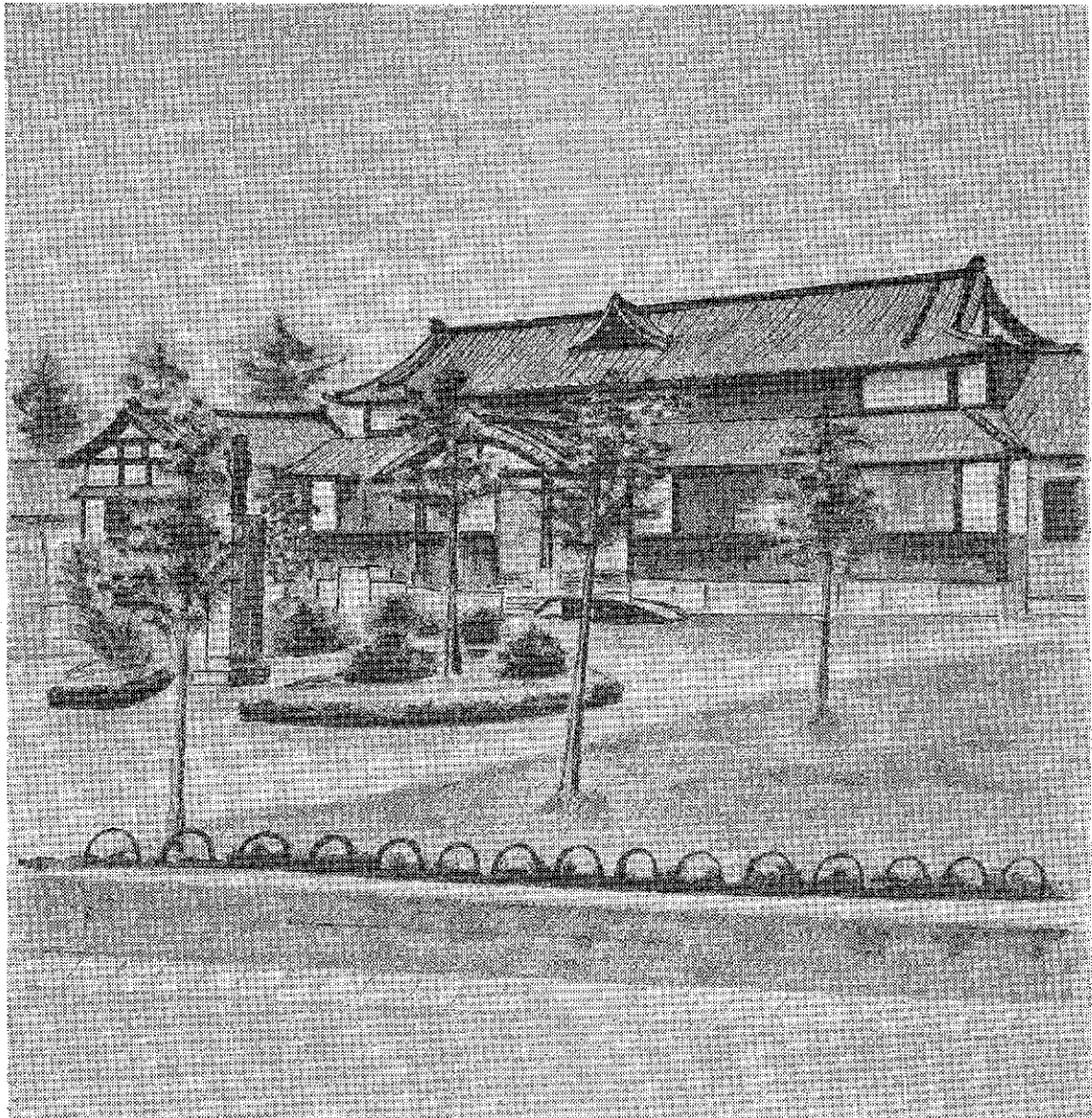
【新潟市川端町2-9・県林業会館内】

【電話・新潟(0252)24-6073】【振替新潟4094】

発行人 会長 石井耕一

編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 70円 年産 840円】



## 三條市中央公民館

三條市中央公民館は市の中央に位置し、北三条駅より徒歩一分で京本願寺三条別院の沼地を埋立てて建立されたものである。今では、武徳殿造りのため、三條市の文化的な存在として貴重な建物として存続の声も高い。

この建物は昭和九年市制施行の際、武徳殿建設の音が高まり、当時三條出身の鈴木大将の斡旋により今井雄七から三万円と一般市民の寄附により、昭和十年七月に工費三万五千円で建立されたものである。現在の敷地面積四、四八二㎡(一、三五六坪)建物は平家で一、〇五一㎡(三二〇坪)で建立当時は神殿も立派で、毎日柔剣道に使用されておりましたが、二十年九月 大日本武徳会の解散と共に武徳殿も連合軍に接収され、国の移管となる。二十二年三月市民運動により市に移管されて三條公会堂と改称され、住民の公民教育の場として使用されたが、二十四年一月更に公民館と改称され、二五〇万円で国より買収し、名実共に社会教育の場として完結した。三十三年四月に地区公民館の設立により、中央公民館と改称し今日に至る。

三條市中央公民館長

木村 洞介(絵も)

# 公民館本館地区館一覽

## 中越地区

公民館名	所 在 地	電 話
池谷地区	大字南平 997	竹 沢 3564
川 口	川口町大字川口 1965	川 口 3120
堀之内	堀之内町 4237	堀之内 2111
小 出	湯之谷村大字井口新田 41	小 出 (2)0009
伊米ヶ崎	小出町大字虫野 28	伊米ヶ崎 (2)0082
湯之谷	湯之谷村大字大沢 213-1	湯之谷 (2)1122
広 神	広神村大字今泉 412	広 神 2250
守 門	守門村大字須原 1434	守 門 2146
入広瀬	入広瀬村大字穴沢 1190-1	入広瀬 2311
湯 沢	湯沢町大字湯沢 2822の 1	湯 沢 (4)2460
塩 沢	塩沢町大字塩沢 610	塩 沢 (2)0100
六日町	六日町大字六日町 2115	六日町 (2)2013
大和町	大和町大字浦佐 562の 2	大 和 (7)2259
川 西	川西町大字水口沢 84の 2	千 手 308
津 南	津南町大字下船渡丁 1633の 1	津 南 (5)2547
中 里	中里村大字田沢 3116	千 手 (3)2493
高 柳	高柳町大字岡野町 1714-2	西 山 (2)2233
小 国	小国町大字新町 181	越後小国 4229
刈 羽	刈羽村大字刈羽 97	刈 羽 2145
西 山	西山町大字池浦 117	西 山 (7)2324

## 下越地区

公民館名	所 在 地	電 話
新 潟 中 央	新潟市西城通り 6	新 潟 (2)7070
新 発 田	新発田市中央町 4丁目 11-7	新 発 田 (2)3101
新 津	新津市大字程島 2009	新 津 (2)9666
村 上 中 央	村上市大字三ノ町 7の 17	村 上 (3)2446
燕 市	燕市水道町 1丁目 3番 28号	燕 (3)7001
五 泉	五泉市旭町 7-11	五 泉 (2)5196
川 東	大字中川新 2431	川 東 (2)3579
橋 田	大字橋田内 5-24	橋 田 (2)2705
巢 本	大字輪瀬 5901	巢 本 (2)4076
両 津	両津市大字梅津 2314	両 津 (7)4181
岩首地区	大字豊岡 892	赤 玉 2
木津地区	大字月布施 222の 1	月布施 2
河崎地区	大字河崎 2865	河崎 (7)2111
両津地区	大字湊 198	両 津 (7)4181
加茂地区	梅津 2314	加茂 (7)3094
吉井地区	下横山	吉井 28
海府地区	鷺崎 725	鷺 崎 28
白 根	白根市大字白根 1372	白 根 (2)3171
新 飯 田 地区	大字新飯田 1060	新 飯 田 2001
茨 根 曾 根 地区	茨曾根 3443	月 瀧 2035
庄 瀬 地区	庄瀬 6489	白 根 (2)2901
小 林 地区	下木山 390	小 林 (2)3033
白 根 地区	大字白根 1372	白 根 (2)3171
白 井 地区	大字白井 1194	白 井 (2)5018
鷺 巻 地区	大字東笠巻新田 270	鷺 巻 (2)5711
大 郷 地区	大字大郷新田 751	南新潟 2043
根 岸 地区	大字山崎興野	白 根 (2)3029
豊 栄 中 央	豊栄市東栄町 1-1-15	越後豊栄 (7)2014
長 浦	浦木 2430	長 浦 (7)2061

## 下越地区

公民館名	所 在 地	電 話
岡 方	長戸 677	(7)4331
木 崎	内島見 537	(7)3351
安 田 中 央	安田町大字保田 4807	安 田 3006
京ヶ瀬	京ヶ瀬村姥ヶ橋 672	京ヶ瀬 2111
水 原 水 原	水原町外城町 10-5	水 原 (2)2028
笹 神	笹神村大字山倉 1238の 2	笹 神 (2)2205
豊 浦	豊浦町大字大伝 491	新発田 (2)2081
聖 籠	聖籠町大字諏訪山字苦沼 166-3	聖 籠 (4)1714
加 治 川	加治川村大字住田 547の 1	金 塚 2433
紫 雲 寺	紫雲寺町大字稱荷岡 2389	紫雲寺 3111
中 条 中 央	中条町東本町 16-66	中 条 (8)2001
乙 地区	大字乙字中野 1157	(6)2101
築 地 地区	大字築地 1971-1	(5)2105
黒 川	黒川村大字黒川 1642の 1	(7)2713
小 須 戸	小須戸町大字小須戸 117	小 須 戸 2234
村 松 中 央	村松町乙 131	村 松 (2)7181
横 越	横越村大字横越 4826の 1	横 越 2043
亀 田	亀田町大字東本町 4丁目 1の 47	亀 田 (2)2728
岩 室	岩室村大字和納 4190	岩 室 (2)4111
弥 弥	弥弥村大字弥彦 974の 4	弥 弥 3151
分 水	分水町大字地藏堂 1339-1	分 水 (7)2703
吉 田	吉田町大字吉田 1075の 1	吉 田 (2)4111
卷	卷町大字卷甲 659	卷 (2)3329
瀧 東	瀧東村大字横戸甲 2016	瀧 東 3115
西 川	西川町大字川崎 308の 4	曾 根 2334
黒 埜 中 央	黒埜町大野 3394の 1	大 野 町 (7)3101
味 方 味 方 村	味方村味方 689の 1	白 根 (2)1141
月 瀧	月瀧村大字東長島	月 瀧 2029
中 之 口	中之口村大字中之口 987	中 之 口 2712
津 川	津川町大字津川 3501の 1	津 川 (2)2560
鹿 瀬	鹿瀬町大字鹿瀬字石平	鹿 瀬 (2)3330
上 川	上川村大字豊川甲 352	越後上川 2705
三 川	三川村大字白川 1182	白 崎 61
川 関 川 村	関川村大字上関 1285	関 川 (4)2134
荒 川 町	荒川町大字坂町 2542	荒 川 3249
神 林 神 林 村	神林村大字小口川 22の 1	神 林 6111
朝 日 中 央	朝日村大字岩沢字十ノ本 4887-4	館 腰 9
山 北	山北町大字府屋 222	山 北 (7)2179
大 川 谷	大字府屋 222	山 北 (7)2179
中 俣 支 館	大字小俣 216	中 俣 2
八 幡 支 館	大字勝木 862	山 北 (7)2684
黒 川 俣 支 館	大字北中 211	黒 川 俣 7
下 海 府 支 館	大字寒川 135	山 北 (8)2002
粟 島 浦 中 央	粟島浦村大字日ノ見山 1513の 1	村 上 (2)8242
相 川 相 川	相川町大字長坂町 16	相 川 (4)2332
北 部	北立島 471	高 千 10
佐 和 田	佐和田町大字河原田本町 394	佐 和 田 (7)2711
金 井 金 井 町	金井町大字千種 51	金 井 3001
新 穂 新 穂 村	新穂村大字爪生屋 501	新 穂 2075
畑 野 畑 野 町	畑野町大字畑野 533	畑 野 2868
松 ヶ 崎	大字多田 262	多 田 1
真 野 真 野 町	真野町大字吉岡 1697の 1	真 野 (5)2179
小 木 小 木 町	小木町大字小木町 1940の 1	小 木 3111
羽 茂 羽 茂 町	羽茂町大字羽茂本郷 551	羽 茂 2230
赤 泊 赤 泊 村	赤泊村大字徳和 4828	赤 泊 3141

昭和53年度新潟県

上越地区

中越地区

公民館名	所在地	電話
上越上越	上越市西本町4丁目17番5号	上越(4)2859
〃 高田地区	〃 寺町2丁目16の21	〃 3111 24内293
〃 直江津地区	〃 西木町4丁目17番5号	〃 (4)2859
糸魚川中央	糸魚川市大字横町871の1	糸魚川(2)0002
〃 浦本	〃 大字中浜246の1	〃 (5)2503
〃 下早川	〃 大字日光寺204の1	〃 (5)2704
〃 上早川	〃 大字上塩1265の22	上早川 2
〃 大和川	〃 大字大和川365の1	糸魚川(2)3101
〃 西海	〃 大字水保71の5	〃 (2)0268
〃 根知	〃 大字浦池272の2	根知 2
〃 大野	〃 大字大野2039の1	糸魚川(2)0095
〃 小滝	〃 大字小滝10802	小滝 2
〃 今井	〃 大字中谷内661の1	糸魚川(2)3100
新井新井	新井市大字小出雲1563の4	新井(2)3600
安塚安塚	安塚町大字安塚792	安塚(2)3059
浦川原中央	浦川原村大字釜淵5	浦川原 2104
松代松代町	松代町大字松代2095	松代(7)2301
松之山松之山町	松之山町湯山	松之山 2265
大島大島	大島村大字大平3370	大島 101
牧牧村	牧村大字柳島769-1	牧 130
柿崎柿崎町	柿崎町大字柿崎10314の1	柿崎 2211
大潟大潟町	大潟町大字土底浜1079の1	大潟 2111
〃 九戸浜	大潟町大字九戸浜上の町191の1	〃 2111
頸城中央	頸城村大字百間町新田1035	頸城 2311
吉川吉川町	吉川町大字原之町1819	吉川 2177
妙高高原町高高原町	妙高高原町大字関川997	妙高高原(6)4141
中郷中郷村	中郷村大字坂本新田114	中郷 2338
妙高妙高村	妙高村大字関山1208の2	妙高 2049
板倉板倉	板倉町大字針	板倉 2325
清里清里村	清里村大字岡の町1580	高士 63
三和三和村	三和村大字井の口329の1	越後三和 2238
名立名立町	名立町大字名立大町200	名立(7)2303
〃 名立	〃 大字名立大町200	〃 〃
〃 名南	〃 大字森151の2	〃 (8)2200
能生能生町	能生町大字能生1941の2	能生(6)3111
青海青海町	青海町大字青海4690	青海 2260
〃 須沢地区	〃 大字須沢697の1	糸魚川(2)8203
〃 八久保地区	〃 大字田海13の2	青海 4463
〃 田海地区	〃 大字田海559の2	〃 4800
〃 高加地区	〃 大字田海2750の2	〃
〃 寺地地区	〃 大字寺地150	青海 2776
〃 名引地区	〃 大字寺地171の1	〃 2214
〃 栄町地立	〃 大字青海281	〃 2696
〃 西町地区	〃 大字青海町4490	〃 2504
〃 中央地区	〃 〃 1013-2	〃 2460
〃 大沢地区	〃 大字青海2689	〃 2110
〃 橋立地区	〃 大字橋立2862-1	〃
〃 歌地区	〃 大字歌字白石869	〃 3032
〃 外波地区	〃 大字外波222	〃
〃 市振地区	〃 大字市振909の1	市振 96
〃 玉ノ水地区	〃 大字市振1125	〃
〃 上路地区	〃 大字上路1027	市振 102

公民館名	所在地	電話
長岡中央	長岡市柳原2-1	長岡(2)0437
三条	〃 三条市一ノ町990	三条(2)0908
〃 井栗	〃 大字下谷地159	〃 (4)2835
〃 大崎	〃 大字東大崎20の1	〃 (3)0175
〃 本成寺	〃 大字片口字荊前345	〃 (3)0152
〃 大島	〃 大字大島鯨面5002	〃 (3)0097
柏崎中央	柏崎市諏訪町6番6号	柏崎(2)2637
〃 比角	〃 比角1丁目3-44	〃 (2)5213
〃 枇杷島	〃 関町9-6	〃 (2)2511
〃 大淵	〃 大字久保2丁目10-13	〃 (2)2330
〃 鯨波	〃 鯨波2丁目4番58号	〃 (2)2389
〃 上米山	〃 大字谷根3190	上山(6)2505
〃 西中通	〃 橋場町15の6	柏崎(4)3728
〃 荒浜	〃 荒浜3丁目7番14号	〃 (2)3702
〃 田尻	〃 大字上田尻4582-2	〃 (2)4361
〃 高田	〃 大字新道3083-1	〃 (2)4401
〃 北鱒石	〃 大字中田2303甲	〃 (2)4454
〃 中通	〃 大字浦地1630-2	〃 (8)2002
〃 米山	〃 米山町2520の1	〃 (6)8295
〃 上条	〃 大字宮の窪5990の1	野田 1
〃 高浜	〃 大字椎谷1	〃 (5)2002
〃 中鱒石	〃 大字加納2564の1	〃 (7)2102
〃 南鱒石	〃 大字山室2931の1	〃 (7)2002
〃 黒姫	〃 大字野田853-1	野田 1
〃 北条	〃 大字大広田93	北条 2155
柏崎松波	柏崎市松波2丁目17の3	柏崎(2)4352
小千谷小千谷市	小千谷市大字上川94の3	小千谷(2)9111
〃 片貝	〃 片貝町6386-7	〃 (4)2026
加茂加茂市	加茂市大字富山229-1	加茂(2)3122 2内60
十日町十日町市	十日町市学校町辰甲730-1	十日町(7)5011
見附中央	見附市本町1丁目4の4	見附(2)1058
〃 北谷	〃 名木野町5329-2	〃 (2)1058
〃 葛巻	〃 葛巻1丁目1の12	〃 (2)0222
〃 新潟	〃 新潟町2458-1	〃 (2)2305
〃 上北谷	〃 神保町277-1	〃 (2)0965
〃 今町	〃 今町1丁目19の6号	〃 (8)2313
栃尾栃尾市	栃尾市本町6番2号	栃尾(2)2020
田上田上町	田上町大字田上丁2369	田上 3111
下田中央	下田村大字荻掘1163の1	下田(6)2511
〃 森町	〃 大字庭月19-2	〃 (7)2241
〃 中央公民館地区	〃 大字荻掘1163の1	〃 (6)2511
〃 長沼公民館地区	〃 大字飯田1224-1	〃 (6)2003
〃 中央公民館支館	〃 〃	〃
栄栄村	栄村大字新堀字村上2113	南三条 4111
中之島中之島村	中之島村大字中之島字根岸797	見附(6)3242
越路越路町	越路町大字来迎寺甲1250	越路(2)4655
三島三島町	三島町大字吉崎526	臈野町 2756
与板与板町	与板町大字与板乙4356-1	与板 2015
和島和島村	和島村大字小島谷3428	和島 3111
出雲崎出雲崎町	出雲崎町大字大門257-3	出雲崎 2250
〃 海岸館	〃 大字羽黒町431	〃 2250
寺泊寺泊町	寺泊町大字寺泊字上田町7695-1	寺泊 2446
〃 大河津	〃 大字竹森1560の16	〃 2690
山古志東竹沢	山古志村東竹沢甲4	竹沢 57
〃 竹沢	〃 大字竹沢甲2478	〃 2047
〃 稲苧原	〃 大字種苧原2688	種苧原 2
〃 虫亀地区	〃 大字虫亀893	蓬平 15

# 公民館活動

③

## 研究と実践から

料、消防設備外観機能点検手数料等は全額市で負担しています。

**問** 施設に近くて利用し易い人も、遠くて利用しにくい人も同じ負担にするというのでは不合理だと思いますか。

**答** 今までの利用実績を見ますと、施設周辺の人達ばかりに特に利用が高いということはないようです。1人で利用できる施設ではなく、団体に利用する施設ですので、その団体の構成は遠い人あり、近い人あり、利用は比較的公平に行われています。

従って公平に負担し、気兼ねなく、出来るだけ多く利用するという態度が欲しいものです。

**問** コミュニティの予算はどのようになっていますか。

**答** 収入……会費、補助金、収入金(貸館料) 寄附金等でまかなわれており、会費1世帯月額100~250円位が収入の大半を占めています。予算規模は1地区100~200万円位で運営されているようです。

支出……地域によって科目の立て方、使いはかなりの差異であり、細目はともかく、大別して管理費、活動費に分けて支出予算が組まれています。

活動費の中に団体育成補助金や事業補助金を組みこんでいる所と、主体事業費だけで補助金を含めない予算を組んでいる地域があり、予算規模がかなり違います。

**問** 事業計画や予算立案の過程を聞かせて下さい。

**答** 地域によって多少の違いはありますが、専門部会(教育、福祉等分野別の執行機関)で、それぞれ担当分野の事業と予算の原案を作り、常任委員会(調整機関)へ提出します。

常任委員会では各部会の原案をコミュニティ収入予算の枠内で調整、成案として委員会(総会にかわる議決機関)に提出し、決定されたものを各部会に返して執行してゆく手順が一般的ですが、常任委員会が立案の中心となっている所もあるようです。

**問** センターの使用規則はどうなっていますか。

**答** 管理運営の主体は地元の組織ですので、その利用もそれぞれの地域で使い易いように管理運営規則を設けて運営しています。原則として地域内の人から会費をいただいているので使用は無料、地域外の人が使う場合は、定められた料金を払って利用することになっています。

**問** 施設を作ってもあまり利用されないのではないのでしょうか。

**答** 現在出来ている5館のコミュニティセンターは使い易く運営されていますし、施設も立派ですので施設が整備される前と比較しますと、平均10倍位利用が伸びています。

**問** 公立民営といいますが、地域住民はコミュニティづくりにどのようにかかわっていますか。

**答** まさに主体的役割を果たしていただいています。住民の代表によるコミュニティ推進組織では

- (1) 住民の説得活動
- (2) センター建設用地の決定
- (3) センター内部構造の検討
- (4) 活動内容の検討と決定
- (5) 予算の編成
- (6) センター使用規則の制定



夜に目を凝らして、出来るものから工夫して、

立派な公民館が建てられ、昔の面影を知るよしもありません。これは畢竟公民館人の灯台の灯となつての日曜も夜もない一身を捧げての推進の賜と思わざるを得ません。

事務局が県社会教育課にあって、当時の中田社会教育課長が事務局兼務でその任に当たっていられたが、実は一度その頃、私に現木口事務局長さんを紹介されて、中田さんを通じて当時の丸山会長さんから専

任事務局員として採用していただいたものでした。爾来、県公連事務局員として専念され、昨年は初めて全国公民館大会を新潟で引き受けられ、石井さんのもとに立派な成果を挙げられたその実績からみても、未だに根

城のない県公連事務局を思うと何とも胸の痛む限りです。折角よき人を得ている県公連事務局に、幻の灯台でなく、現実には県公連灯台を打ち建てられたら、

灯台の灯は、屬光を増すことでしょう。どうか県公連、県社会教育課、県社会教育センターと力を合せて一時も早く社会教育センターを(一水会会員、五泉文化協会会長)

公民館創設時代は、金はななく、館々、人も無いという時代でしたが、当時、一番大事なものは公民館人その人でありました。この人さえあれば、学校

集会所・お宮・お寺と借りられるものはみんな利用して、とにかく出来るものから工夫して、

小柳耕司

が、又々今回で七回戸の移転と聞いて、はっとしました。誰より石井会長さん始め県公連各位が、事務局をこんな状況下には置かれたいものと同感されておられることと思います。

今から二十数年前は、県公連

## 県公連に灯を

小柳耕司

(7) センターを含めた活動の運営管理等すべてにわたって主体的にすすめていただいています。

**問** コミュニティ運営は、地域民が代表機関を作ってそれに当るとい話ですが、どのような組織になっているのでしょうか。

- 答**
- (1) 地域民全員がコミュニティの会員になる。
  - (2) 区長は住民代表として、又地域内の青年会、婦人会、老人クラブ等の団体代表や、公民館、農協、学校等の機関の代表の参加を得て、委員会(総会にかわる議決機関)を組織する。
  - (3) 委員会で執行機関の役員を選ぶ。
  - (4) 執行機関の役員
    - ・会長 1名 統括者
    - ・副会長 2名位 会長事故ある時は代理
    - ・会計監査 2名位 会計経理の監査
    - ・常任委員 10名位 事業の調整、予算の立案等
    - ・部会員 事業の立案、執行(各地域で異なる)
    - ・事務局(幹事) 会長が委嘱、事務の執行
 以上のような組織で運営されています。

**問** 各地域ではどのようなコミュニティ活動をしているのでしょうか。

**答** 地域内の教育・体育・福祉・産業・環境整備等地域内のもろもろの問題にコミュニティ活動として取り組んでいます。(地域により多少の差違はある。)

大別して、対象別の教育活動は公民館活動として、全地域的行事や運動はコミュニティ活動として分担しながら実施(6頁につづく)



# 新しいコミュニティづくりをめざす

全国公民館連合会・研究委託レポート・柏崎市における

問 最近コミュニティづくりという言葉をよく聞きますが、コミュニティづくりとは簡単にいって、どのようなことですか。

答 隣人に対する無関心さをとり除き、お互いに協力し合い、明るく住みよい生活環境をつくり、身近な自分達の地域社会を大切にしようとする運動ということでしょう。

問 コミュニティづくり柏崎方式というものがあるそうですが、それはどのような原則ですか。

答 この原則は、コミュニティの範囲、コミュニティの活動施設とその管理運営の三つの原則をもっています。

### (1) コミュニティの範囲

旧市街地は小学校区、周辺地域の旧町村又は中学校区を単位としますが、特殊な地域環境および住民感情を考え、全市に24の圏域を考えています。

そして公民館は現在20館ですが、この原則により近い将来には24館区になり、公民館がコミュニティづくりの中核的な役割を果たしてゆくことになっていきます。

### (2) コミュニティの活動

コミュニティ活動は、住民の融和と協力を土台にして、豊かで明るく住みよい地域づくりをめざし、住民自らの手で地域の課題を解決してゆく地域活動です。

### (3) 施設とその管理運営

コミュニティ活動を進めるための、その地域の中心施設としてセンターの建設を進めています。この施設は市で建設し、地域に委託、センターおよび活動の管理運営は、地元の責任で行っていただきます。

問 コミュニティセンターについて、くわしく聞かせてください。

答 センターは活動の中心施設ですので、ここでは住民の融和を図るためのレクリエーション活動や体育活動、教養を高めるための学習活動、話し合い活動や会議など、地域の方がたの利用に供するための総合施設で、その規模は、

- ・用地  
集会機能だけをもつ施設…………… 2,000㎡  
総合的機能を持つ施設を作る場合…………… 5,000㎡

- ・施設  
集会棟…………… 400㎡  
体育館…………… 360㎡

上記の規模は一応のめやすと考えています。しかし、環境によって多少の出入りがあるのが現状のようです。

問 コミュニティセンターの運営は、どこでやりますか。

答 センターは全額市の負担で建設し、その管理運営は地域のコミュニティ組織の代表者と市長との間で委託契約を結び、地元の責任で運営していただく方式をとっています。

従って各地域では、地域内の機関や団体の代表を中核にして、コミュニティ振興協議会等というコミュニティ振興協議会等というコミュニティ組織を作り、そこがセンター運営と、活動推進の主体になっていただいております。

問 コミュニティセンターを快適に使用するにはそれ相応の人的体制を整備しなければなりません、どのようなことになっていますか。

答 ・事務員……センターの管理を含む事務の執行  
・公民館の地区指導員(週24時間勤務)が兼務をしている地域……現在3地域は公民館と同額程

## 問答集

度を地元で負担(週24時間分)しています。

・地区指導員以外の人を委嘱している地域……現在2地域は地区指導員と同額程度を地元で負担し(週24時間勤務)、地区指導員と交替で勤務しています。

・警備員……施設の見回り、カギの管理(夜間、休日のカギの貸出管理)

手当は見回りの回数等を警備条件により、月額5,000円位から10,000円位までの地域で負担しています。

・清掃員……センター内の定期清掃  
センター使用後の清掃は、使用団体が完全に清掃して帰ることを原則としていますが、共用部分(廊下、便所)までは清掃を期待できません。

従って週1回(1人1日位)清掃員をお願いしています。賃金は各地域の村日当1日分位を地元で負担しています。

問 各部落には公会堂や集落開発センター等の施設があるのに、なぜコミュニティセンターなどという施設が必要なのでしょう。

答 公会堂等の部落施設は身近な所にあり、集まり易い利点はありますが、規模が小さいので、相談や話し合い活動程度しか出来ません。そこへゆくコミュニティセンターは総合機能を備えていますので、多面的な活動が出来ますし、部落というわくを越えた活動と効果が期待できます。

これからは部落を中心に行われる活動、コミュニティセンターで行われる活動、全市的連帯の中で行われる活動と、それぞれの特色を生かしながら有機的連携を持って、どう活動を進めてゆくかが課題となることでしょう。

問 コミュニティの対象圏域は公民館と同じということですが、現在公民館施設があるのに、あらためてコミュニティセンターなど必要でしょうか。

答 公民館は社会教育の専門施設です。従って社会教育法の規制を受け、宗教、政治、営利的行為等が禁止されていますし、飲酒等の行為も教育施設ですので好まれないといわれています。

コミュニティセンターにはそのような規制はなく、地域で使い易いように規則を決めてお使いいただくことが出来、新しくても規模も大きく立派ですので、コミュニティ活動という幅広い活動をするのに万幸都合のよい施設ということが出来ましょう。

問 運営の経費はどうなっていますか。

答 地域で運営の責任を持つということですから当然運営に必要な経費は地元で負担していただくかなければなりません。現状では住民全員からコミュニティ会員になっていただき、1世帯月額100円多い所で250円位を会費という形で負担していただき、運営の経費に当たっています。

問 運営費について市では何も負担しないのですか。

答 建物の修理等に要する経費は、少額のもの(ガラス、電球等)を除いて市で負担していますが、センター内には公民館が同居するたてまえとなっていて、公民館活動の経費は全額市で予算化しています。

又センターの管理費のうち電話料、電気料、水道料、暖房費の半額および浄化そうの清掃代、水質検査手数

# 新潟県公民館振興 市町村長連盟名簿

(昭和53年5月18日現在) 46市町村長

市町村名	市町村長名	住 所
新潟市	川上喜八郎	新潟市西堀通 6-866
長岡市	小林 孝平	長岡市幸町 2-1-1
上越市	植木 公	上越市本町 3-7-26
柏崎市	小林 治助	柏崎市中央町 5-50
三条市	瀧澤賢太郎	三条市大字東裏館字寺浦1259
小千谷市	星野 行男	小千谷市城内 2-7-5
加茂市	皆川 良一	加茂市大字加茂 266
燕 市	南波 憲厚	燕市白山町 2-7-27
栃尾市	渡辺 芳夫	栃尾市大字栃尾町丙 295
糸魚川市	大久保 敬	糸魚川市大字大町 24-2
両津市	市橋 保雄	両津市湊 198
白根市	吉沢 正五	白根市大字白根 1235
豊栄市	石井 耕一	豊栄市葛塚 3197
水原町	吉川 正夫	北蒲原郡水原町中央町 2-12-5
加治川村	高橋 公則	// 加治川村大字上今泉 5
紫雲寺町	石井 信男	// 紫雲寺町大字 稲荷岡 2361
中条町	熊倉 信夫	// 中条町西栄町 5-3
黒川村	伊藤孝二郎	// 黒川村大字黒川 1410
村松町	茂野 敏郎	中蒲原郡村松町乙 130
横越村	神田 正平	// 横越村大字横越 3994
岩室村	金子 誠一	西蒲原郡岩室村大字和納 4190
弥彦村	渡辺 義雄	// 弥彦村大字矢作 402
分水町	志田 伝	// 分水町大字 吉田 573-3
下田村	刈屋 定一	南蒲原郡下田村大字萩堀 830-1
栄 村	佐藤 元彦	// 栄村大字新堀 2113
中之島村	斎藤 恭三	// 中之島村大字 中之島 788
鹿瀬町	遠藤 常一	東蒲原郡鹿瀬町大字鹿瀬字石平
上川村	斎藤 林一	// 上川村大字豊川甲 352
三島町	河内 弘二	三島郡三島町大字 脇野町 1140-1
川口町	青柳 弘	北魚沼郡川口町大字川口 258-2
小出町	桜井 貞一	// 小出町大字小出島 599
六日町	南雲 順一	南魚沼郡六日町大字六日町 2115
大和町	大平東一郎	南魚沼郡大和町大字 浦佐 2464-1
川西町	根津 正三	中魚沼郡川西町大字水口沢 12
高柳町	永井 勇雄	刈羽郡高柳町大字 岡野町 1714-2
小国町	牧野 功平	// 小国町大字法坂 793
妙高高原町	竹田 克己	中頸城郡妙高高原町大字 関川 6-1
板倉町	岸田 収	// 板倉町大針 738
名立町	岡崎 信一	西頸城郡名立町大字 名立大町 365
能生町	小林健太郎	// 能生町大字能生 1941-2
青海町	小野 正毅	// 青海町大字青海 4652-1
関川村	佐藤 正夫	岩船郡関川村大字下関 912
粟島浦村	本保忠次郎	// 粟島浦村字 日の見山 1513-1
真野町	松本 繁	佐渡郡真野町大字新町 489
赤泊村	石塚 英夫	// 赤泊村大字徳和 2376-3
佐和田町	近藤 光雄	// 佐和田町大字河原田 本町 394

(4頁からのつづき)

施しています。

問 活動事例を2〜3聞かせてください。

答 それぞれのコミュニティでは、立派な活動を活発にやっています。その事例を次に紹介します。

センターの管理運営、地域活動の調整、コミュニティだよりの発行、コミュニティ祭、盆踊大会、ダンスパーティ、子ども祭、敬老会、芸能祭、展示展覧会、講演会、運動会、球技大会、生活改善運動、交通安全運動、防災運動、グループ育成、趣味活動の奨励等を役割分担しながら進めています。

問 コミュニティづくりの作業手順についてお聞かせ下さい。

答 従来おむね次のような手順で進められました。

1. 広報等によるコミュニティ活動の必要性の啓発
2. コミュニティ活動について話し合い(部落ごとの話し合い)
3. 地域内の団体・機関の代表の話し合い(方向決定)
4. コミュニティ・センター建設準備委員会の設置
5. センター建設について市当局への働きかけ(請願・陳情)
6. センターの建設位置、内部構造の検討
7. 市当局との交渉
8. センター建設
9. コミュニティ運営組織の設置
10. 事業、活動の検討
11. 予算の検討と会費の決定
12. コミュニティ管理運営規則の制定
13. 住民への協力働きかけ(コミュニティ活動の内容の説明、特に会費について同意を得る)
14. 市当局と委託契約の締結
15. コミュニティセンターの開館(開館式典も必要でしょう)
16. 活動の展開

問 住民へのPRはどのように進められていますか。

答 管理運営は地域住民が主体で行うということですので、地域住民みんなの合意が必要です。

- (1) 公民館報等を使ってコミュニティづくりの必要性をPRする。
- (2) 写真や解説によって既設センターおよびその活動を紹介する。(広報紙等を使って)
- (3) 既設センターを見学する。(公民館バス利用)
- (4) 各種会合特に町内常会で説明する。(掲示物、パンフレット用意)

以上の手段を繰り返してゆくことによって、住民から気持ちよく協力していただく体制をつくってゆくようになっています。

問 各地域のコミュニティの様子は大体わかりましたが、全体的なコミュニティの関係組織がありましたら、どんなことをしているか聞かせてください。

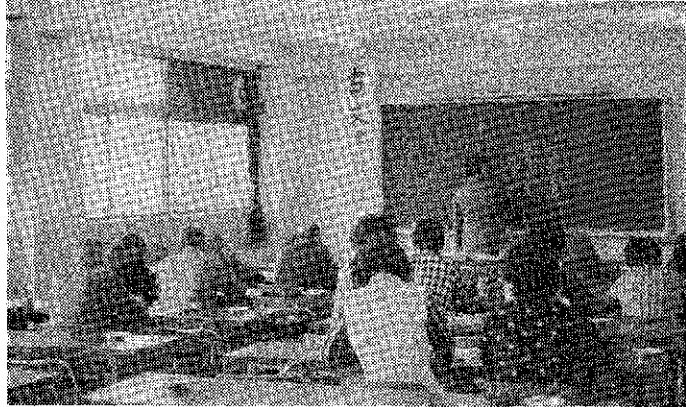
答 各地域コミュニティ組織間の情報交換をして、コミュニティ活動の振興を図るために、柏崎市コミュニティ連絡協議会という組織があります。

会の構成は柏崎市内のコミュニティ推進組織から2名づつの代表者が出て組織しており、その活動はコミュニティ活動が地域性を大切にしなければいけないということから、調整業務は必要最小限にとどめ、情報の交換に主体がおかれています。

柏崎市中央公民館

{担当 仲野新一、五十嵐勲、村山猛雄}

# 下田村中央公民館



下田村中央公民館古文書解説講座

## 実践記録シリーズ

38

### 古文書解説講座

#### 受講者の情熱が支える

下田村中央公民館「記録づくり」を続けています。昭和おひろひ。館では毎年村内に四十六年村史刊行以来の事業を潜在している古文書を進めてきているので、村内にある古文書の整理もある程度進捗して

「実践記録」のあれこれ、いろいろと反響を呼んでいます。あなたもぜひ書いてみてください。

郷土の勉強をもちろむと思いが、折角に入れた文書が読めない。何んとかならないかと思っておりました。村の中央公民館で古文書解説講座を聞くと、二回も三回も聞いて、早速わが意を得たりとこれに参加しました。仙間がいそがしかった、私のような素人が参加して読めるようになるだろうか、と不安もありました。

## 私と公民館

最初の二回は聞いて二時間も行って来たかと思っております。これからは公民館の方々が苦勞を省かして下さることを願っています。(受講生)

## 資料 歓迎

公民館で作成した資料や文芸作品送付には郵送料などをご負担下さいませ。県内の皆さんへも紹介してまいりたいと思っております。投稿歓迎 感想文でも結構、折におかれて気軽にペン走らせてください。採用文には粗品を差し上げます。編集部

「なかなかないか」という村民の声が出てきました。また私共公民館としても郷土史を研究される村民の皆さんから、古文書の解説の勉強をして、公民館の事業にも協力して貰いたいという希望が一致したので、昭和五十二年度後半から古文書解説講座を開講したのであります。予想以上に村民の関心が高く、受講生も約四十名で着いた人も、老人も、婦里村立小学校長に栄転されることになりました。

とて今年四月の教職員移動で講師の剣持先生が中魚沼郡中魚沼から解任して来られた。それを先づから解説してもらった。最初のうちは面倒なので頭をかかえながらでしたが、回数を重ねるにつれてだんだん読めるようになって、興味も出てきて皆が張り切った。勉強している姿は実に素晴らしいものでした。

この講座を継続して行く自信を強くした次第であります。(下田村中央公民館長) 刈屋 定一

### 公民館関係法令・解説

公民館長・公民館主事・公民館職員・公民館運営審議会委員・社会教育主事・社会教育委員・教育委員会関係者・公民館を利用する人・社会教育関係団体関係者等の必携の書として広く活用されています。

公民館関係諸会議にご使用ください。

◎内容  
教育基本・社会教育法・社会教育法・社会教育法施行令・公民館の設置及び運営に関する基準規程・通達「公民館基準の取扱いについて」解説つき。  
A 5判34ページ 1部 250円(送料実費)

◎お申し込み先  
〒951 新潟市川端町2-9 県林業会館内  
県公民館連合会事務局 電話 0252 24 6073

# あの頃のこと

## ガムシヤラ公民館主事②

鈴木 孝

館長の発行も、なかなか大変な仕事であった。職務以外の負担として感ずるようになったが、ともかく毎月一回の発行を守った。

本来ならば、長部局で広報紙を発行されるのが自然であるが、過去の実績から公民館がやることになった。たまたま、三十五年再び全国広報コンクールで入選した。いままでの苦労がいっぺんにふっとうしてしまった。村と村民のかけ橋、公民館行事を伝える上でも、公民館が担当することは、いかに当然のこととなった。なににもまして、やればできるという自信は、高校もでない私にとっては、大きな量となった。

たしか32、33年頃のことである。青年団の学習活動が盛んで、部落訪問集会が行われた。「村の政治に関心をもち」と、村議会の出席や発言回数、内容など調査研究をする。一方、議会の傍聴などを行い、村の政治動向に団員の関心が異常なほど高まり、一部婦人の協力によって「婦人代表を議会におくろつ」と、一部青年、婦人のグループによって三十四年四月の議会議選挙で、二名の婦人を当選させたという快挙を成し上げた。その取材に新聞社や放送局などから多く来館されたが、HKの両村放送記者(現NHK解説員)に、グループ活動について説明したことは、いまでも忘れられない。

このように、青年が村の政治に目をさめる活動がすすめられている頃、演劇活動も盛んとなった。毎晩のように私の家に集り、練習や話し合いが行われた。と、昭和51年

小学校の運動場を借りて練習、35年の衆議院総選挙の際には、選挙管理委員会協力し、改正選挙劇を公演した。「若い者もよくやるよ」と、その活動が大きく評価された。「若いんだから、行きすぎるといふ大いによれ、多少のことには逆起の特権として認められるも一度しかない青春時代を後

悔のないよう。」と、私も上下の関係でなく、友人としてお手伝いしていた。しかし、常に青年活動はうまくいくとは限らない。時の変化によって大きく左右されるものであるが、公民館職員の出言、指導のやり方にも影響がある。

三十二年四月公民館勤務、三十二年十月社会教育主事、四十四年四月公民館勤務、四十八年八月総務課課長、四十八年八月総務課課長、四十九年四月総務課長、五十二年一月住民福祉課長となり現在に至る。

### 筆者略歴

昭和51年11月3日、優良公民館として文部大臣表彰を受彰した柏崎市中央公民館では、この受彰を記念して昭和52年度から各係別に、日頃担当する業務の中から研究課題を選び共同研究をかさねてきたが、このほど1冊の資料「職員研究集録・昭和52年度版」としてまとめ発行するとともに、希望者には実費で頒布することとなった。柏崎市では現在、市政の重点施策として施設整備が進められるとともに、生涯教育の振興、コミュニティづくりの促進を重点目標とするユニークな公民館活動が全国的に進められ、全国的な注目を浴びている。右に職員研究集録の内容を紹介し、あっせんする。

## 新しいコミュニティづくりをめざす公民館活動

### ——柏崎市における研究と実践——

昭和51年11月3日、優良公民館として文部大臣表彰を受彰した柏崎市中央公民館では、この受彰を記念して昭和52年度から各係別に、日頃担当する業務の中から研究課題を選び共同研究をかさねてきたが、このほど1冊の資料「職員研究集録・昭和52年度版」としてまとめ発行するとともに、希望者には実費で頒布することとなった。柏崎市では現在、市政の重点施策として施設整備が進められるとともに、生涯教育の振興、コミュニティづくりの促進を重点目標とするユニークな公民館活動が全国的に進められ、全国的な注目を浴びている。右に職員研究集録の内容を紹介し、あっせんする。

### 柏崎市中央公民館・勤労青少年ホーム

## 職員研究集録・52年版

内容 B5判 82頁 1部 700円(送料共)

- ・新しいコミュニティづくりをめざす公民館活動  
住民啓発用資料・コミュニティ問答集  
コミュニティ・リーダー用資料
- ・コミュニティ活動と公民館事業  
生涯教育事業1年の歩みから
- ・コミュニティ施設の管理、運営に要する経費の公費負担と住民負担の関係について
- ・公民館・地区指導員の研修内容と方法
- ・勤労青少年ホームにおける利用者の増大とその方策をさぐる

申込先 〒945 柏崎市諏訪町6-6 中央公民館内  
職員研究会 (02572-2-2637)

県公民館大会・9月1日・上越市  
関公連大会・9月5・6日・大洗市  
全国公民館大会・10月24・25日・高松市

### あとがき

この大会は上記のとおり開かれることになりました。まず県大会ですが、地元上越市では、すでに数回もの準備会を開き参加の準備をこのまじつあります。会場もこのほど新装成ったばかりの上越文化会館にきまりました。上越公連ではとくに上越・下越方面からの参加者に期待してありますのでよろしくお願ひします。

追って県大会はもとより、関公連、全公連大会の要項も決定します。(期待ください)

(木)

### 公民館関係法令集

内容：教育基本法・社会教育法・社会教育施行令・公民館通達等  
置基準・通達一公民館基準の取り扱ひについて

A5判 34ページ  
一部二五〇円送料別  
公民館関係の諸会費でご利用をします。

申込先：県公連事務局